

発行者 大阪鉄道病院 〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町1-2-22 TEL 06-6628-2221(代表)

★当院は西日本旅客鉄道株式会社の企業立病院ですが、どなたでもご利用いただけます★

最新放射線治療装置(リニアック)を導入しました

最新放射線治療装置が稼動します

当院では、平成12年12月より放射線治療装置を設置し診療を行っていましたが、今年4月より更新工事に入り、診療を休止していました。放射線治療装置は、高精度になればなるほど、安全管理や確認に複雑な作業が必要となるため、約9ヶ月間という長期の準備期間を設け、患者さんにはご迷惑をおかけしておりましたが、平成27年1月より、新装置が稼動することとなりました。



「ピンポイント照射」が可能になります

治療装置にCT機能が搭載されており、治療の際に実際に腫瘍の位置をそのCTで確認しながら照射することができるようになります。

大線量の放射線を照射すると、どんな腫瘍でもほぼ死滅しますが、全ての腫瘍を治しきれない原因は、近くにある臓器にも同じ線量が照射されてしまうと、その臓器も破壊されてしまうからです。近くにある重要な臓器にできるだけ放射線が当たらないようにすれば、治療効果が期待できます。

従来の治療法でも、CTにより精密に放射線治療の計算をすることは可能でしたが、毎回の治療は、皮膚につけたマーカーをもとに行います。その分、少なくとも5mm程度の誤差が常に生じる可能性があり、しっかり治療するためには、その分も余裕をもって広めに放射線を当てなければなりません。最新装置では、毎回治療姿勢のままCTを撮像して照射するため、腫瘍に狙いを定めた精度の高い放射線治療が可能になります。

例えば、前立腺がんは直腸と近接しているため、従来の治療法では直腸のダメージが大きかったものが、最新装置では比較的副作用が少なく治療できます。

肺や肝臓の腫瘍についても、呼吸移動により外れないようにするため、広めに放射線を当てなければならず、肺炎などの副作用のリスクが高く治療が困難でしたが、治療直前・治療中の腫瘍の位置の把握が可能となり、さらに、呼吸移動にも対応して狙いを定めることができます。



治療時間が短縮されます

これまで当院で治療を行ってきた肺がん、乳がん等の患者さんや、様々ながんの骨転移・脳転移等の患者さんに対し、高精度の治療が短時間でできるようになります。旧装置では、1回あたりの治療時間は20分近く要していましたが、最新装置では1回あたりは5分~10分で治療が終了します。



放射線科・放射線治療科のご紹介

当院は「大阪府がん診療拠点病院」として、専門的ながん診療機能の充実を図っています。このうち、今回は放射線部門にスポットをあて、ご紹介します。

当院の放射線部門は、画像診断部門の「放射線科」と、おもにがん治療を行う放射線治療部門の「放射線治療科」に分かれており、様々な専門医資格を有する医師、診療放射線技師、看護師等がそれぞれの専門性を活かし、連携をとりながら診療を行っています。



放射線科(画像診断部門)

● 放射線科のご紹介

放射線科(画像診断部門)では、頭のてっぺんから足の先まで、全身を対象とした画像診断を幅広く行っています。

マルチスライスCTやMRIをはじめ、血管造影装置やX線テレビ装置等、多種多彩な機器を活用し、高品質な画像を提供しています。また、平成27年春には高性能なCTを導入し、さらに診療機能を充実させる予定です。

これらの機器で撮影される高品質な画像をもとに、画像診断専門医資格を有する医師(常勤2名、非常勤2名)をはじめ、スタッフ一同がそれぞれの専門性を活かして、正確かつ安全で質の高い診療を行っています。

● IVR(インターベンショナル・ラジオロジー)

IVRとは、上記でご紹介した各種の画像診断装置を用いた検査や治療の総称をいい、当院では主に肝がん等の治療を行っています。具体的には、レントゲン(X線)等の画像をもとに病気の状態を細部まで正確に診断したうえで、カテーテルという細い管や針を操作して治療します。

IVRの特徴として、従来の外科手術と比較して身体に与える負担が少ないため、ご高齢の方や、合併症のために全身麻酔での手術に耐えられない方でも、IVRであれば治療可能な安心して受けることができる治療法とされています。また、画像で確認しながら治療を行うため、病変のある部位を狙った正確な治療が可能で、周囲の正常な組織への影響も比較的少なく、疾患によっては外科手術と同等の高い治療効果を得ることができます。

なお、当科ではIVR専門医(常勤1名、非常勤1名)による専門的な診療を行っています。



IVR-CT



放射線治療科

● 放射線治療科のご紹介

放射線治療は、手術、化学療法（抗がん剤治療）と並ぶ、がんの三大治療法の1つです。

X線や電子線等の高エネルギーの放射線を身体の外から体内の悪性腫瘍にピンポイント照射することで、がんを治療します。放射線治療装置（リニアック）の汎用性は極めて高く、身体のどの部位にも使用することができます。

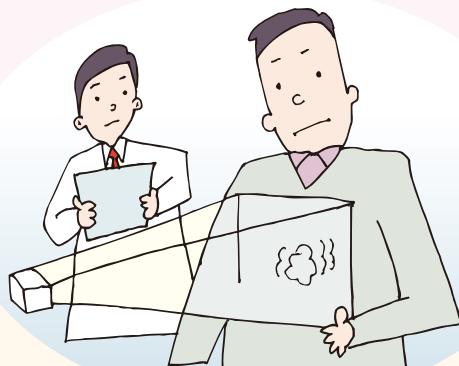


CT

かかるだけでなく、手術のように切ることがないため、臓器の形態や機能を温存できるとともに、正常組織へのダメージを最小限に抑えられ、身体への負担が少ない治療です。



MRI



● 治療内容

放射線治療とはどのようなものなのか、治療期間、日常生活の注意点、有害反応等のご説明を行い、その内容を十分理解し、同意していただいた上で治療を開始します。放射線治療の対象となる疾患は、ほぼ全ての悪性腫瘍と一部の良性腫瘍です。1回あたりの治療時間は10分程度（治療室入室から退室まで）であり、仰向けの姿勢でじっとしていることができれば治療を受けることが可能です。放射線が体にあたっても、痛みや熱さを感じることはありません。

放射線治療は、コンピュータで計算をして外から腫瘍を狙い撃ちする治療であり、そのコンピュータと計算ソフトが重要です。当院では、最新治療計画装置（計算ソフト）とサポートソフトを導入しており、より丁寧な計算が可能です。

治療する部位にもよりますが、外来通院で治療可能なものも多く、患者さんのライフスタイルを変えずに治療が可能であることも、魅力の1つです。

● 医学物理士のご紹介

上記のような高精度な治療を行うために、この度、医学物理士を採用しました。

医学物理士の業務は、放射線治療装置の品質管理や治療計画の作成等、安全に放射線治療が実施されるよう精度を担保することです。安全で、患者さんにやさしい治療を提供できるよう努めていますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

ぱっぽさんの院内ツアー

第3回 調剤室の ご案内



調剤室をご案内いたします

こんにちは。熱いハート(鳩)で当院の情報を発信することを目指している、「ハトのぱっぽ」と申します。

大阪鉄道病院内の、普段なかなか目にする機会がないスポットを私がご紹介するこのコーナー、今回は「調剤室」をご案内いたします。
東海薬剤部長、こんにちは。



薬剤部長
東海 秀吉



ぱっぽさん、いらっしゃい。調剤室へようこそ。

調剤室は、病院の地下1階にあり、普段なかなか見ることができない所ですが、薬剤部の中でも1番広い部屋です。外来患者さんと入院患者さんの飲み薬や外用薬（湿布や吸入薬など）を調剤するため、およそ800種類の医薬品がこの部屋に保管されています。別の部屋に保管している注射薬と合わせるとなんと約1300種類もあるんですよ。

調剤室の働き者たち

調剤室で活躍する
働き者たちの一部を
ご紹介します。



薬剤部スタッフ

薬のことは、わたしたち薬剤師にお任せください

1番の働き者は、薬剤部で仕事をしている15名の薬剤師です。患者さんに安心して、安全な治療を受けていただけるよう、日々研鑽を積んでいます。

薬剤師は、調剤室だけではなく、病棟や外来で患者さんへ薬の説明をしたり、医師や看護師等と薬の相談をしたりしています。お薬のことでお困りのことがあれば、お気軽に声かけください。

そもそも、「調剤」ってどういう仕事なんですか？

その他の
働き者たち



▲乳棒＆乳鉢

▲散葉混合器

調剤 とは

単に薬を取りそろえるだけでなく、薬の量や飲み方に不備がないか、薬と薬の相性に問題はないか等、薬に関する全ての内容を確認する仕事です。例えば、腎臓の働き具合によっては、量の調節が必要な薬や、病気や症状によって使用してはいけない薬等がありますが、これらはシステムチェックできないため、薬剤師2人の目を通してチェックを行います。安全を第一に考え、医薬品の適正使用を徹底して調剤しています。

また、疑問点や不備があった場合には、処方した医師に内容を問い合わせて確認を行っています。外来患者さんは窓口で院外処方箋をもらわれると思いますが、院外薬局（保険薬局）からの問い合わせについても、ここ調剤室で対応しているんですよ。

錠剤自動分包機・散葉自動分包機



色々な大きさの錠剤(粉薬)をひとつ袋にまとめる機械です。薬の種類が多い患者さんが、少しでも薬を飲みやすいように工夫しています。

処方チェックシステム



医師が処方した薬の内容を確認し、薬の量に問題ないか、間違った使われ方をしていないか等を確認するシステムです。

次回は、病院の免震構造をご紹介します。どうぞお楽しみに!!

健 ● 康 ● レ ● シ ● ピ

あっという間に今年も終わってしまいますね。年末年始は忘年会にお正月と食べることが多くなる季節…なのに寒いからと運動は減ってしまいがち。体重管理はきちんとできていますか?野菜不足で太りぎみの方に、火を使わず簡単にできる野菜料理をご紹介します。切干し大根は煮物だけでなくサラダにもなるんです!切干し大根でビタミンミネラル・食物繊維をしっかりと摂りましょう!

<切干し大根のサラダ>2人分

- ①ボウルに切干し大根20gとたっぷりの水を入れて手でもみ、水を吸収させる。ざるに上げて15分ほどおき、水気をきって食べやすい大きさに切る。
- ②耐熱容器にささみ40g、輪を除いた生いいたけ2個を入れ、酒大さじ1をふる。ラップをして電子レンジ(500W)で約1分加熱して酒蒸しにする。冷めたらしいたけは薄切りにし、ささみはほぐす。
- ③きゅうり50gはせん切りにする。ブチトマト2個は縦4等分に切る。
- ④混ぜて器に盛り、ブチトマトを飾る。食べるときにポン酢大さじ2とオリーブ油大さじ1をよく混ぜてかける。

(一人分133Kcal 塩分約1.6g)

●「健康講座」開催のご案内 ●

1月

日時 所講師 内容
平成27年1月27日(火)
大阪鉄道病院 講堂(3階)
大阪鉄道病院 呼吸器内科 藤井達夫
慢性閉塞性肺疾患(COPD)の診断と治療

2月

日時 所講師 内容
平成27年2月24日(火)
大阪鉄道病院 講堂(3階)
大阪鉄道病院 歯科口腔外科 三田和弘
決定次第ホームページ等でお知らせします

3月

日時 所講師 内容
平成27年3月24日(火)
大阪鉄道病院 講堂(3階)
大阪鉄道病院 消化器内科
講師名を含め、決定次第ホームページ等でお知らせします

★定員60名・無料 ★予約は不要です。どなた様も、ご自由にお越し下さい。